

おおさかスマートエネルギーセンターからのお知らせ

=====  
産業・業務部門における高効率ヒートポンプ導入促進事業費補助金  
=====

- 公募期間 令和3年3月31日から令和3年5月14日17時(必着)
- 補助対象事業者 国内で事業を営んでいる法人及び個人事業主 (大企業については制限有)
- 利用が想定される業種
  - ・給湯(病院、ホテル、高齢者施設)
  - ・殺菌(病院、食品工場)
  - ・加熱・乾燥・洗浄(製造業)
- 対象となる高効率ヒートポンプ
  - (1) 空冷ヒートポンプチラー(温水利用)
  - (2) 循環加熱式ヒートポンプ
  - (3) 温水ヒートポンプ(熱回収・水熱源)
  - (4) 熱風ヒートポンプ
  - (5) 蒸気発生ヒートポンプ
  - (6) 業務用ヒートポンプ給湯器
    - ※ 温水・蒸気の利用に限定
    - ※ 補助対象となる製品の型番は、SIIホームページ上で公表
- 補助金額
  - 高効率ヒートポンプの種別ごとの定額制(加熱能力当たり)
  - 設備費と工事費が対象(原則として、設備費と工事費は同額)
  - 補助金額は、1事業当たり、上限1億円、下限30万円

詳細は、一般社団法人環境共創イニシアチブ(SII)のホームページをご覧ください。

<https://sii.or.jp/hp02r/overview.html>

また、産業用ヒートポンプの用途等に関しては、一般社団法人日本エレクトロヒートセンターの  
廃熱・未利用熱利用総合サイト(産業用ヒートポンプ.COM)を参考にいただければ幸いです。

[https://sangyo-hp.jeh-center.org/heatpump\\_factory.html](https://sangyo-hp.jeh-center.org/heatpump_factory.html)

上記以外の補助金に関する情報は、おおさかスマートエネルギーセンターのホームページ内の以下のURLのページでもお知らせしています。

また、今後、公募要領の公表時に、随時、情報を更新していきます。

1 令和3年度予算に係る補助金

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/yosan-r3.html>

2 令和2年度第3次補正予算に係る補助金

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/yosan-r2-hosei3.html>

# 令和2年度補正予算 産業・業務部門における 高効率ヒートポンプ導入促進事業費補助金

高効率ヒートポンプを新設または増設する場合に  
設備費・工事費の一部を補助する制度です

## 対象となる高効率ヒートポンプ

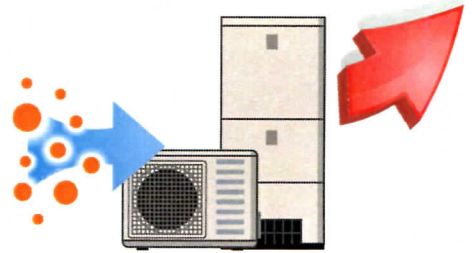
- ① 空冷ヒートポンプチラー(温水利用)
- ② 循環加温式ヒートポンプ
- ③ 温水ヒートポンプ(熱回収・水熱源)
- ④ 熱風ヒートポンプ
- ⑤ 蒸気発生ヒートポンプ
- ⑥ 業務用ヒートポンプ給湯器

※対象設備の型番は、SIIホームページ上で公表します。

## 高効率ヒートポンプの“お勧めポイント”

- ▶ ヒートポンプは、投入エネルギーに対して**数倍の熱を発生**する高効率な設備です。
- ▶ **温水、熱風、蒸気など様々な熱供給が可能**です。
- ▶ 既存の熱供給ラインに**新設・増設**することにより、排温水や排気、コンプレッサの冷却水などから**未利用の熱を回収して加熱に有効利用**できます。

<熱を有効活用できるヒートポンプ>

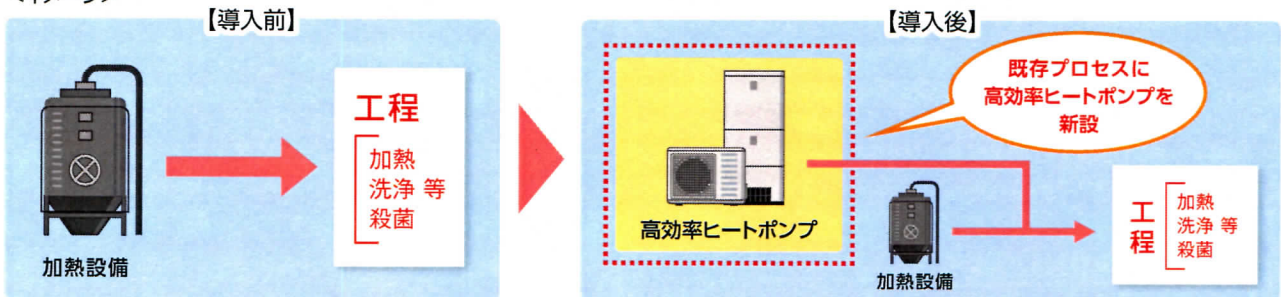


高効率ヒートポンプは、経済産業省が掲げる2030年エネルギーミックスの削減目標である原油換算5,030万klの省エネ目標に含まれている重要な設備です。

## 補助対象事業の事例

高効率ヒートポンプを新設・増設、または既存の燃焼式加熱設備を更新する。

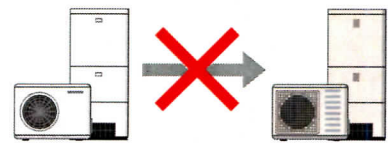
<イメージ>



## 【注意】次の場合は、補助対象となりません!

- ・既設ヒートポンプを高効率ヒートポンプへ更新する場合
- ・新たな事業場・新たな生産ラインへ高効率ヒートポンプを導入する場合
- ・高効率ヒートポンプを対人空調のみに使用する場合

補助対象外



ヒートポンプから高効率ヒートポンプへの更新

※対象となる事業要件の詳細については公募要領をご確認ください。



## 補助対象事業者

### ● 国内で事業活動を営んでいる法人及び個人事業主

但し、大企業は省エネ法の事業者クラス分け評価制度において『Sクラス』に該当する事業者\*、または中長期計画書の「ベンチマーク指標の見込み」に記載された2030年度(目標年度)の見込みがベンチマーク目標値を達成する事業者  
※原則、公募メ切り時点で「令和2年定期報告書分」として資源エネルギー庁ホームページにて、Sクラスとして公表されていることが確認できる事業者

## 補助金額

設備費と工事費に係る補助金額を算出し、その合計を事業全体の補助金額とします。

$$\text{設備費の補助金額} = \text{補助対象設備の加熱能力[kW]} \times \text{加熱能力当たりの補助金額[円/kW]}$$

**工事費の補助金額** は原則、設備費の補助金額と同額です。

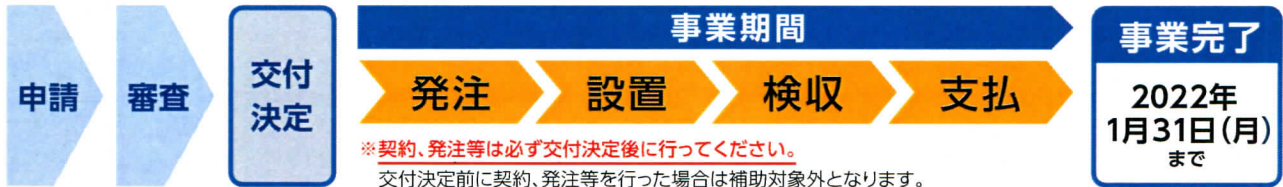
※加熱能力当たりの補助金額と工事費の考え方について、詳しくは公募要領をご確認ください。

補助金額の上限額:1事業あたり **1億円以下** 補助金額の下限額:1事業あたり **30万円以上**

## 全体スケジュール

▶ 公募説明の動画を配信しています。詳しくはSIIホームページでご確認ください <https://sii.or.jp/hp02r/>

|      |                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一次公募 | 2021年3月31日(水)～同年5月14日(金)17時必着<br><small>※一次公募が終わり次第、二次公募を開始します。詳細が決定次第、SIIホームページで公表します。</small> |
| 交付決定 | 2021年7月中下旬                                                                                      |
| 事業期間 | 交付決定日から2022年1月31日(月)まで                                                                          |



## 留意事項

- ・当資料は事業の概略を説明するものです。申請にあたっては公募要領等を必ずご確認ください。
- ・補助金申請には、インターネット環境が必要です。補助事業ポータルサイトにアクセスしてIDを取得し、画面の内容に沿って必要事項を入力いただきます。
- ・補助金の交付決定前に契約、発注等がなされた事業は、交付対象とはなりません。
- ・交付申請金額の合計額が予算額を超える場合、審査の結果、不採択となることがあります。
- ・交付決定した事業者名、補助事業の概要等をSIIのホームページ等で公表します。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先(通話料がかかります)

**03-5565-3856**

受付時間: 10:00~12:00、13:00~17:00 (土日 祝を除く)

是非ご利用ください ▶

<https://sii.or.jp/hp02r/>



一般社団法人 **sii** 環境共創イニシアチブ  
Sustainable open Innovation Initiative